

SS等の災害対応能力強化対策【経済産業省】

施策概要

効果

災害時燃料供給訓練やSS(サービスステーション)の地下タンクの入換・大型化等を支援

地震等の災害時においても安定的な燃料供給体制が構築され、被災地の燃料不足を防止



揮発油販売業者等



全国各地のSS(サービスステーション)等



SS等の災害対応能力強化対策

人命・財産の被害最小化

(2)

交通・ライフラインの維持

激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

全国的な対策と効果

地下タンクの入換・大型化



鋼製一重殻タンクの撤去及び大型二重殻タンクの設置

ベーパー回収設備導入



※ベーパー回収設備:給油時等に空气中に揮発するガソリン留分を回収する設備

地下タンク入換前後の写真



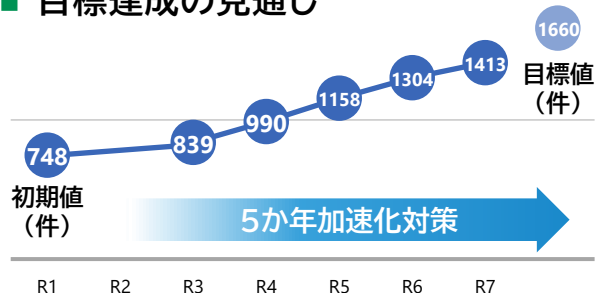
- 地下タンクの入換・大型化やベーパー回収設備の導入により、SS等において燃料在庫の確保対策を実施
- 地震等の災害時におけるより安定的な燃料供給体制が構築され、地域のエネルギー供給拠点として機能することが見込まれる

■ 予算額(国費)(加速化・深化分)

R3	R4	R5
2億円	-	-
R6	R7	累計
-	-	2億円

※ このほか、加速化・深化分以外の予算も措置されている

■ 目標達成の見通し



【KPI】自家発電設備を備え災害対応可能なSSのうち、十分な燃料在庫の確保対策を実施した件数

2

インフラの老朽化対策

(1)

3

施策のデジタル化

国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進

(2)

災害関連情報の高度化